

災害時知っておきたいガス・水の知識

ガスメーターが遮断したとき、お客様ができる復帰方法

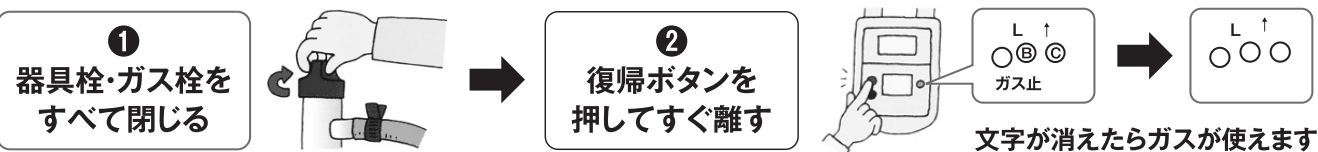
大きな地震が発生したら…

★まずは身の安全を確保しましょう! ★揺れがおさまったら、器具栓・ガス栓を閉め、火の始末をします。

※ボンベの転倒やガスのおいがする場合などの緊急事態には、すぐに当社までご連絡ください。

ガスメーター復帰の手順

ガスメーターは、震度5以上の地震を感知すると自動的にガスをとめるようになっています。
地震によりガス遮断した場合は、お客様自身で簡単な復帰操作を行うことでガスが使えるようになります。



※復帰ボタンを押した後、異常がないかどうかマイコンメーターが1～2分間、安全確認をします。
(安全確認中は、文字またはランプが点滅します) 異常がなければ、点滅が消え、もとどおりガスが使えます。
※正常に復帰しない場合や、ご不明の点がある場合は当社にご連絡ください。

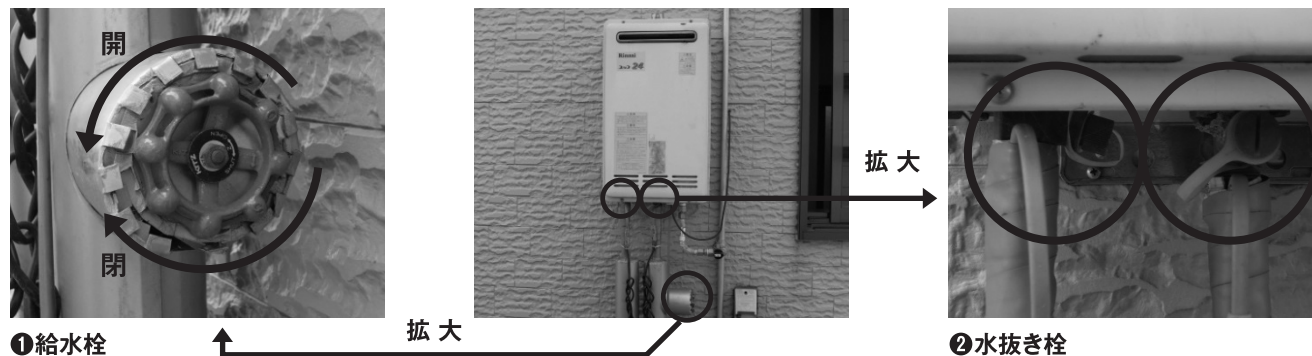
給湯器、水抜き方法

震災の際、停電により給湯器が凍結、破損し、大変だったお宅も多くありました。修理には、時間も費用も掛かりますし、
破損がひどい場合は、本体交換になりますので、凍結・破損を防止するための手順方法をご紹介します。

冬場に停電の場合の水抜き手順

(冬場でも電気が止まっていなければ水抜きの必要はありません。)

- ① 給湯器の給水栓を閉めます。※水の給水栓は、蛇口タイプのものもあります。
- ② 給湯器の水抜き栓を緩めます。
※完全に外し、水を流してください。栓は紛失防止のため、ネジ穴に緩めに入れておいてください。
- ③ 室内台所のお湯の蛇口を開け、水が出なくなったら蛇口を閉めます。
- ④ 給湯器のガス元栓を閉めます。



※機種によって元栓・水抜き栓の位置が若干異なります。ご不明な点は、当社にお問い合わせください。

災害時、プロパンガス発電機が大活躍!!

プロパンガス発電機で発電すれば、停電も乗り切れます。

当社でも、先の震災時には2台のガス発電機を使用し乗り切る事が出来ました。

ガス発電機は、従来のガソリン発電機に比べて、

- ① 燃料の取り扱いが簡単
(燃料が劣化しないので安心)
- ② 排気ガスがクリーン
(低排出ガスで環境にやさしい)
- ③ 移動・収納が簡単
(コンパクトで軽いので持ち運びがラクラク)
- ④ 操作が簡単
(ガスボンベを使用するので手が汚れない)
- ⑤ 長時間、連続運転
(5kgボンベ1本で約10時間の連続運転が出来ます)

というメリットを持っています。

※くわしくは当社までお問い合わせください。



※接続例

定価 159,600円(税込)

災害備えて・安全、安心、おいしい水「アクアクララ」

先の東日本大震災の影響で

登米市も約2週間断水になり不便な生活が続きました。

その中で、アクアクララをご利用の多くのお客様から、
置いていて良かったとの声を頂きました。

アクアクララは、停電時でも常温の水が出せ、
1000万分の1mmのフィルターでろ過した水は
不純物を取り除き安全。

専門スタッフによる年1回のメンテナンスもあって安心。

4種類のミネラルをバランスよく配合し、
現代人が好む軟水に仕上げていて美味しい。

通常成人が必要な飲料水は、
1日あたり1.5ℓと言われております。
ボトル1本は12ℓ入りですので
8日分ということになります。

ですから、家族数と同じ数のボトルを
備蓄することをご提案申し上げます。



サーバーレンタル料……………1,050円/月(税込)
ウォーターボトル(12ℓ) ……1,260円/本(税込)